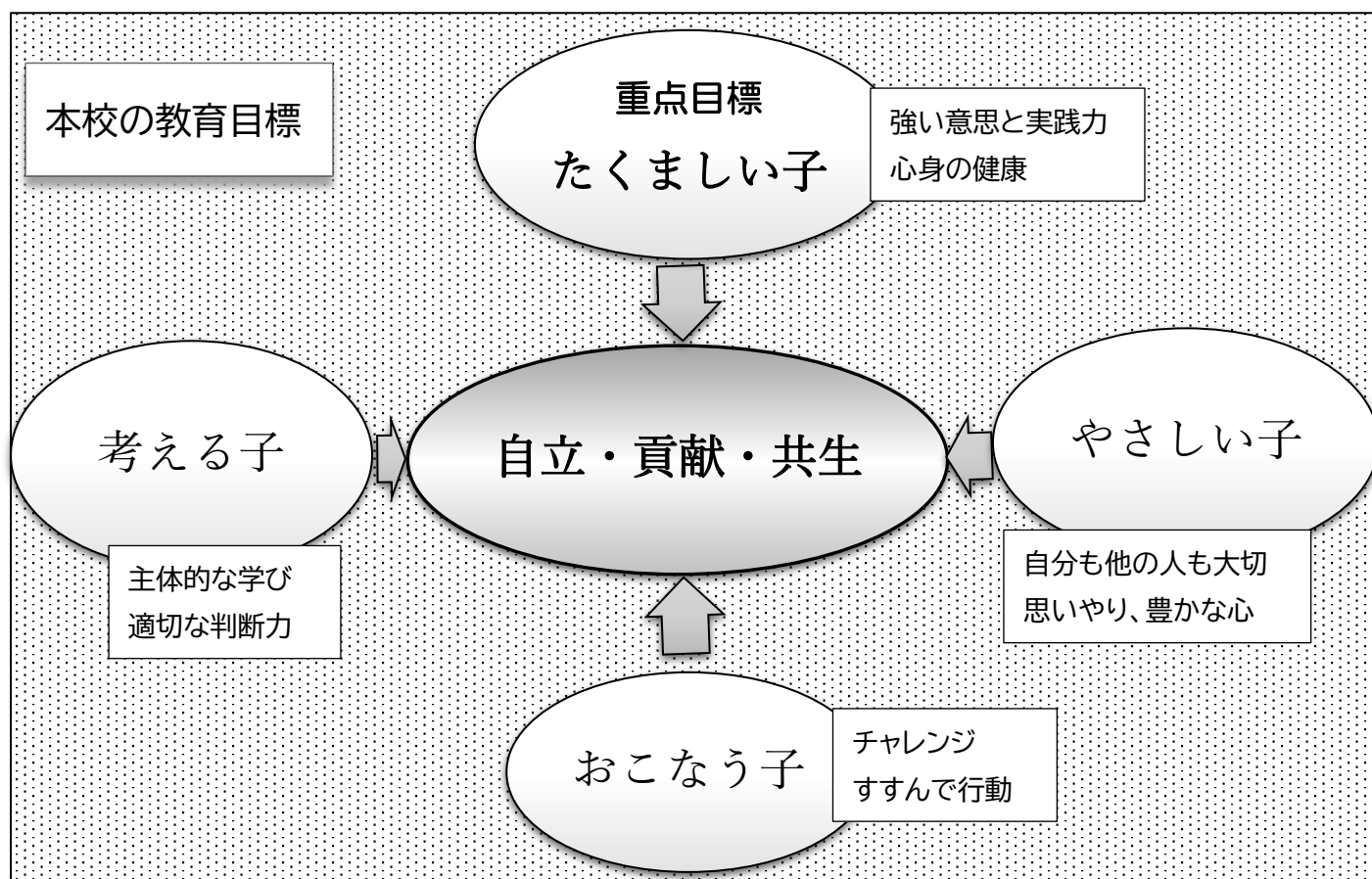




令和8年度 小平第十四小学校の教育について



「第二次 小平市教育振興基本計画」に基づき、コミュニティスクールとして、教職員、保護者の皆様、地域の皆様と共に、夢や希望を育む、笑顔あふれる学校を目指します。



小平市の教育で目指す人間像
社会的に自立し、地域・社会に貢献しながら、他者と共生する人



教育振興計画の基本理念
学び・体験を通じて お互いに認め合い 励まし合い 共に生きるまち小平

- 自立 ○自分を認め 他者を認め 一人ひとりの子供の良さや可能性を最大限に引き出します
- 共生 ○学校・家庭・地域がつながり 持続可能な教育環境をつくります
- 貢献 ○一生涯にわたって学び受け継がれる小平の教育の好循環をつくります



1 学力の向上を図ります

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得に取り組み、3年生以上の算数では習熟度別指導を行います。
- 教室環境や授業のユニバーサルデザイン化を進め、どの児童にとっても過ごしやすい学習環境づくりや学習者用端末の活用等、指導方法を工夫改善します。
- 学力調査等を指標にして、実態を把握・分析し、授業改善推進プランを作成・活用しながら、よさを伸ばし課題を改善させる取組や個に応じた指導を工夫します。
- 教員の専門性を生かした一部教科担任制(交換授業)を実施します。

2 豊かな心と健やかな体を育みます

- すすんで挨拶できる習慣、話を聞く力等、規律ある生活習慣を身に付けた児童を育てます。
- 「特別活動」を中心に、自分の考えを表現し、互いに認め合う、よりよい学校をつくろうとする児童を育てます。
- 「特別の教科 道徳」を要として、全教育活動において心の教育を推進するとともに、道徳授業地区公開講座等の実施を通じて、その充実を図ります。
- 伝統文化や福祉体験などを生かして、児童の内面に根ざした豊かな道徳性の育成に努めます。
- 休み時間の外遊びの奨励、体育的活動の計画的な実施等により、体力や運動能力の向上を図ります。



3 読書活動、家庭学習の充実を図ります

- 学校、地域の図書館の活用や読み聞かせなどにより読書好きな児童を育てることで、感性や想像力を豊かにし、語彙を増やして表現力を高めていきます。
- 宿題や自主的な学習を内容とし、「10分×学年」をめやすとして、学習習慣を身に付けさせます。

4 学校行事、体験活動を充実させます

- 体験活動、学校行事、異学年交流活動(きょうだい学級)等を充実させ、協力する楽しさや喜びを味わわせ、児童による自治的な活動を奨励するとともに、支持的風土を育みます。
- 6年間を見通した、地域貢献型授業や地域参画型授業の計画的な実施と単元開発を進めます。

5 安全教育、防災教育を推進します

- 清潔で安全な校内環境や体制を維持し、病気の予防やけがの防止に自ら努める児童を育成します。
- 生活安全、交通安全、災害安全等、自分の身を自分で守る姿勢を身に付けさせます。
- 情報モラル教育を家庭の協力のもと行い、インターネット社会に正しく適応できる力を育みます。
- 毎月の避難訓練や防災授業等を通じて、児童の防災意識を高めます。



『夢や希望を育む学校 ～笑顔あふれる十四小～』を目指します

- 児童にとって
一人一人が大切にされていると実感できる学校をつくります。
- 保護者の皆様にとって
「この学校に通わせてよかった！」我が子の笑顔を見られる学校をつくります。
- 地域の皆様にとって
地域に根差し、地域を愛し、地域から愛される学校をつくります。
- 教職員にとって
教職員同士が、互いに学び合い、高め合える学校をつくります。

